

## 調査概要

### 1. 件名もしくは建物名称

御成小学校旧講堂アスベスト濃度測定業務委託

### 2. 現場住所もしくは建物所在地

神奈川県鎌倉市御成町625-3

### 3. 試料採取期間

平成27年8月25日(火)

### 4. 試料採取者

環境リサーチ株式会社

### 5. 試料採取方法および条件

室内環境等

「室内環境等における石綿粉じん濃度測定方法」 (社)日本石綿協会編 に準拠  
敷地境界等の屋外環境

「アスベストモニタリングマニュアル 第4.0版」 平成22年環境省水・大気環境局  
に準拠

### 6. 分析方法および条件

「室内環境等における石綿粉じん濃度測定方法」 (社)日本石綿協会編

「JIS K 3850-1 空気中の繊維状粒子測定方法 第1部」

「アスベストモニタリングマニュアル 第4.0版」 平成22年環境省水・大気環境局  
に準拠

### 7. 概評

全ての地点において環境省の定める敷地境界における石綿繊維数濃度の判定値以下です。

※分析結果は別紙の通り

### 8. 調査機関

環境リサーチ株式会社

〒192-0054

東京都八王子市小門町6番地22

TEL : 042 (627) 2810(代)

FAX : 042 (627) 2820

計量証明事業(濃度)第888号

作業環境測定機関13-64

9. 測定結果

No.151979-01-00

件名：御成小学校旧講堂アスベスト濃度測定業務委託

No.	測定区分	地点名	測定日	測定時間	採気量 (L)	温度 ℃	湿度 %	天候	風向	風速 (m/s)	視野数 (n)	計測 繊維数 (N)	濃度(C) (本/100L)
1	工事後	建物周辺 A	H27. 8/25	8:56 ~12:56	2400	23.8	73	曇	北東	1.0	100	0	0.30未満
2		建物周辺 B	H27. 8/25	8:59 ~12:59	2400	23.8	73	曇	北東	1.0	100	0	0.30未満
3		建物周辺 C	H27. 8/25	9:03 ~13:03	2400	23.8	73	曇	北東	1.0	100	0	0.30未満
4		建物周辺 D	H27. 8/25	9:07 ~13:07	2400	23.8	73	曇	北東	1.0	100	0	0.30未満
		以下余白											
概評	環境省の定める敷地境界における石綿繊維数濃度の判定値以下です。												
備考	評価目安(判定値)：1本/100L (建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル 2014.6)												

## ●分析結果注釈

〔濃度算出方法について〕

$$\text{空気中のアスベスト粉じん濃度 (C)} = \frac{\text{採じん面積 (A)} \times \text{計測繊維数 (N)}}{\text{視野領域面積 (a)} \times \text{視野数 (n)} \times \text{採気量 (ℓ)}}$$

室内環境等の測定時

$$\text{視野領域面積 (a)} = 0.07065 \text{ mm}^2$$

$$\text{採じん面積 (A)} = 379.9 \text{ mm}^2 \quad \dots 25\text{mm} \phi \text{ろ紙を使用 (有効径は22mm} \phi)$$

敷地境界など屋外環境の測定時

$$\text{視野領域面積 (a)} = 0.07065 \text{ mm}^2$$

$$\text{採じん面積 (A)} = 961.6 \text{ mm}^2 \quad \dots 47\text{mm} \phi \text{ろ紙を使用 (有効径は35mm} \phi)$$

〔濃度について〕

- ・「本/ℓ」という濃度単位は、空気1ℓ中にアスベスト繊維が何本存在しているかということを意味します。
- ・濃度は計算により求められるため、計算上小数点以下の数値についても表されることとなります。
- ・「～未満」という濃度は、定量下限値（あらゆる誤差を考慮して設定される濃度として表記可能な限界値）を下回っているという意味で、測定結果としては最も低い濃度となります。実際に、アスベスト繊維が検出され計算上、定量下限値を下回る濃度（例えば0.1本/ℓなど）となった場合でも、その数値に信頼性は低い為、測定結果としては表記しません。
- ・定量下限値は、採取（サンプリング）時及び検鏡時の条件等により変わります。